



7. 七男 睚眦（がいさい）

形状は竜に似ている。殺すことを好む。

ヤマイヌの首をもち、気性が激しく荒く、争いや殺す事を好む。よって、刀の環（刀を佩びるための輪）や、剣の鯉口、武器や罪人を処刑するための鎌や矛に彫られ、古代（三国志時代）には軍旗などの図案に多く用いられた。



8. 八男 サイゲイ（さんげい）

形状は獅子に似ている。煙や火を好む。

火や煙が好きで、かつ人の話しを聞くことも好きなので、寺院の香炉や仏座の飾りになっています。



9. 九男 椒圖（しょうず）

形状は貝にも蛙にも似ている。閉じることを好む。

姿は蛙にも、タニシやサザエのような巻貝やカラス貝にも似ている。閉じることを好み、他所者が巣穴に入ることを嫌う。口をきちんと閉じているので門番として門の扉についています。